

6次産業化推進に向けた コーディネーター 人材育成研修

～山口開催～



**参加
無料**

【参加者募集】

- ◆研修日時： 平成23年2月3日(木)
10:00～16:30
- ◆開催場所： セントコア山口
山口県山口市湯田温泉3-2-7
TEL 083-922-0811
- ◆定員： 午前の部 **60名**
午後の部 **40名**
- ◆参加費： 無料
- ◆募集対象： ●食をとおした地域活性化の
コーディネーター業務に携わっている方々
●今後、コーディネーター業務に
携わろうとする方々

(地域の民間コンサルタント、地方自治体、公益法人、
大学・公的試験研究機関等の連携の取組みを支援
する方々、および、農業者、食品製造業者、流通・販
売業者等の取組みの中核になっている方々等)

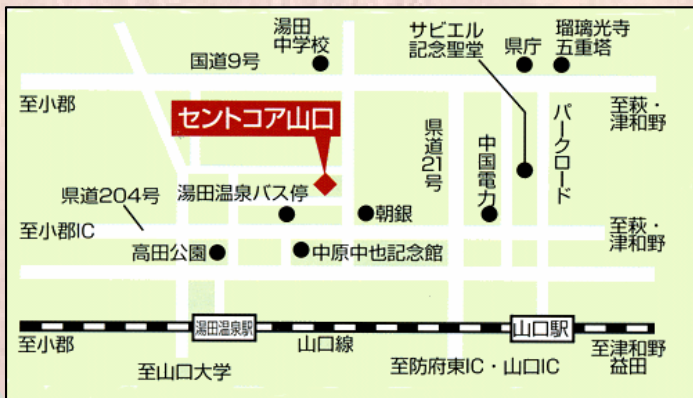
【研修の狙い】

昨今、農商工連携や食農連携、6次産業化など、
食をとおした地域活性化を目的とした取り組みが、
全国各地で推進されています。

いずれも、『連携』をキーワードとした取り組みで、
これらの成否は、事業を実施する生産者や事業者
の努力と共に、その活動をフォローし、取り組み全
体をコーディネートするコーディネーターの手腕に
かかっているといえるでしょう。

食をとおした地域活性化に取り組むコーディネ
ーターには、生産から小売までフードチェーン及びそ
の他関連業種に対する知識、地域文化や歴史に
対する認識、行政施策の情報等、幅広い視野を有
した戦略的なコーディネートが求められているとい
えます。

この度、(社)食品需給研究センターでは、農林水
産省の平成22年度「農商工等連携促進対策中央
支援事業」の一環として、現在、連携業務に取り組む
コーディネーターもしくは、これからコーディネ
ーター等を目指す地域の方々を対象に、地域ポテン
シャルを把握し、戦略策定の手法を学ぶための研
修を行います。研修では、(1)講義により、「なぜ戦
略が必要か?」「事例を用いたSWOT分析」を解説
するとともに、(2)グループワークによりSWOTの実
践研修を行います。



主催：(社)食品需給研究センター 共催：NPO法人やまぐち食農連携推進研究会

後援(予定)：中国四国農政局山口農政事務所、山口県、山口市、周南市、宇部市
(財)やまぐち産業振興財団、全国農業協同組合連合会山口県本部
山口県農業協同組合中央会、(社)山口県中小企業診断協会
山口県中小企業団体中央会、山口県商工会連合会、山口商工会議所

【午前の部】

講演 10:00～10:55

(1)「山口県における農林水産業と食品産業との連携・協働」

【講師】山口県農林水産部 部次長・流通企画室長 北野 常盤 氏

「地産・地消」の取組に合わせて山口県の農林水産業が流通販売業、食品加工業、外食産業等の食品産業と連携・協働している商品開発等の様々な取組と今後の展開方向。



講演 11:00～11:55

(2)「山口県の農商工等連携の現状と課題」

【講師】(社)山口県中小企業診断協会 会長 谷口 修 氏

地域の基幹産業である農林水産業と地元の商工業が連携し、新しい商品を開発・販売して、地域がみんなで元気になろうというのが農商工連携の目的である。農林水産業は安定した品質と量の確保が課題で、商工業は農林水産物に、以下に特徴的な付加価値を加味し、商品化・販路開拓をするかが課題である。企業・産業の垣根を越えた一気通貫のビジネス・モデルを構築することは容易でない。しかし、これを成し遂げることが、自社の経営革新と地域を元気にする手段である。

一つでも多くの連携体を構築し、管理・運営がうまくいこう、マネジメントサイクルを廻しながら成果を上げましょう。



【午後の部】

講義 13:00～13:50

(1)「連携による食をとおした地域活性化」

～SWOT分析を活用した地域の戦略ビジョン構築～

【講師】(社)食品需給研究センター 主任研究員 長谷川 潤一

全国の各地域で地域連携による食料産業の推進に向けた戦略構想書を作成した主担当が、「連携による食をとおした地域活性化」に向けた地域戦略ビジョン構築のためのポイントをお伝えします。



実践研修 14:00～16:30

(2)「山口県の食料産業を対象にしたSWOT分析の実践」

～ポテンシャル抽出と現状整理～

研修参加者が自らの知識や意見を述べ、主体的に地域の食料産業について話し合い、現状を整理し、分析方法を学ぶ場となるよう、グループワーク形式での実践研修を行います。

食農連携コーディネーター(FACO)とは？

Food(食品)、Agriculture(農業)、Coordinator(コーディネーター)の略

農商工連携、6次産業化、食料産業クラスター等に代表される食をとおした地域活性化の取組において、現地コーディネーターや現地担当者・事業者の方々などの様々な場面におけるサポートを目的に、関連する分野において専門的な知識・経験を有し、現地コーディネーターへの指導・助言等を行う専門家、有識者、実務者です。

Point!

(社)食品需給研究センター FACOバンク事務局がおこなう研修の特徴

FACOバンク事務局がおこなう研修は、地域で活躍するコーディネーターの方々が、研修で学んだノウハウを地域において実践的にご活用いただけるよう、「講義+実践研修」形式のプログラム内容で構成しています。

1st step : 講義(知識を深める)

各研修テーマごとに、テーマに沿ったコーディネーター育成教材を活用し、専門的な知識を有する講師より、理解すべきポイントや、取組み推進の方法について学びます。研修のテーマは、コーディネーターの知るべきノウハウ*の中から、各ステージにおいて必要な要素のいくつかを取り上げたものです。



2nd step : 実践研修(体験する)

講義で学んだ内容を現地でどのように活用するかを実践的に学びます。グループワークによるブレインストーミング、ケースメソッドなどを活用し、参加者が主体的に参加する参加型の研修を行います。参加者が講義内容の主要なポイントを実践的に体験することで、実際の地域での活用のイメージをつかみます。



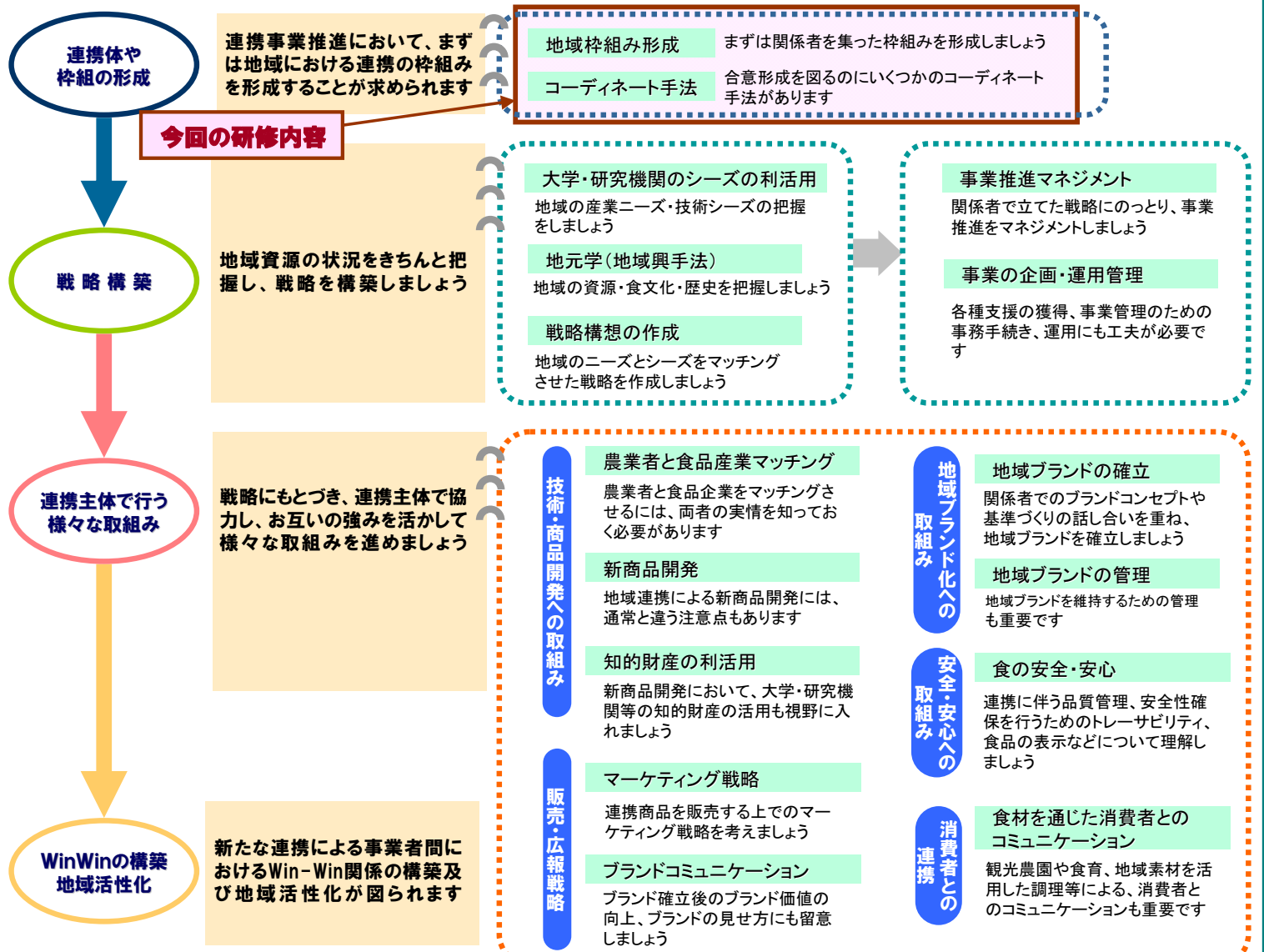
3rd step : 現地での実践(活用する)

研修で学び、体験したことを現地でご活用いただき、現地の抱えている課題解決につなげることに役立ててください。



コーディネーターの知るべきノウハウ*(コーディネート業務の実施フロー)

コーディネーターの持つべき視点として、さまざまなものが挙げられます。ここでは、コーディネーターの育成という観点から、現地のコーディネーターが学ぶべき項目を一覧にまとめています。



■実践研修進行方法

事前準備



情報収集

■情報収集

山口県の食料産業、地域食材の現状などに対する情報収集
・日頃お持ちの山口県に対する情報をメモ等でお持ちいただければ幸いです

※研修では、全国の各地域で作成した地域連携による食品産業の推進に向けた戦略構想書を参考に、SWOT分析の実践を行います。事前にご一読いただくことで、より研修内容の理解を深めることができます。食農連携コーディネーターバンクHPの育成教材のご紹介「戦略構想の作成」をご参照ください。

URL:<http://www.fmic.or.jp/facobank/kenshu/kyozai.html>



研修当日



進行説明

■進行説明

進行役より、研修目的・ねらい、研修の進め方、グループワークでの発言時のルールなどの説明を行います。

発言時のルール:グループリーダーは、自分の意見を言わず、グループメンバーの意見の引き出し役となります。メンバーは発言に対する反対意見は述べず、自由に意見を述べ合います。

■グループワーク(SWOT分析)

①マトリックス表を活用し、山口県の食料産業の強み(S)、弱み(W)、県外食料産業に対する機会(O)、脅威(T)に関し、グループ内の全員で、意見を出し合います。

②グループリーダーの進行のもと、強み(S)、弱み(W)、機会(O)、脅威(T)ごとに近い意見のものをグルーピングします。

③全体を見返しての不足部分の付け足し、S、W、O、Tの再確認など、グループ内での取りまとめを行います。

| | | | |
|-----------------|----|---------|----|
| | | 内容 | |
| S 強み 内部環境 | | O 機会 | 機会 |
| | | T 脅威 | 脅威 |
| W 弱み 外部環境 | 強み | | |
| | 弱み | | |

【山口県の食料産業における技術戦略を考える上での基本情報の整理ができます】

■グループ発表

各チームから取りまとめた内容の紹介を行います。

■まとめ

グループリーダー、進行役によるコメント、総括

【食農連携に必要な地域ポテンシャルの整理、分析手法がわかります】



グループワーク
(SWOT分析)



グループ発表



まとめ

申し込み方法

参加をご希望される方は、**平成23年1月19日(金)**までに、**食農連携コーディネーターバンクHPのお申し込みフォーム**
(URL:<http://www.fmic.or.jp/facobank/>)より、**またはFAXにて**お申込みください。

<FAX申し込みフォーム>

お申し込みFAX番号:03-5567-1960

| | | | |
|---------------------|------------------------|--------------------|--|
| 氏名* | コース* | 午前の部・午後の部・午前午後全日参加 | |
| 所属* | | | |
| 主な職務内容* (事業活動地域) | (※グループ分けの際に必要な情報となります) | | |
| 所在地 | | | |
| TEL* | () | E-mail* | |

*は必須は記入事項

※ご連絡頂いた個人情報は、本研修の運営以外に使用いたしません。

【お問合せ先】 〒114-0024 東京都北区西ヶ原1-26-3 農業技術会館3F
社団法人 食品需給研究センター FACOバンク事務局 担当: 塚原(つかはら)、後藤(ごとう)
TEL:03(5567)1991 FAX:03(5567)1960 E-Mail:cluster@fmic.or.jp